

令和5年度第1回札幌方面江別警察署協議会議事概要

第1 開催日時

令和5年7月5日（水曜日）午後2時00分から午後3時20分まで

第2 開催場所

札幌方面江別警察署 3階大会議室

第3 出席者

1 協議会委員 5人

会長 村山 昭二

副会長 支部 英孝

委員 小野田 智子、大塚 早苗、齊藤 佐知子

2 警察署員 5人

署長 中野 稔之 副署長 菅原 雄一

刑事・生活安全官 久保 修 地域・交通官 打矢 真基

警務課長 磯角 行男（庶務担当）

第4 開催状況

1 委嘱状交付

2 会長選出

3 警察署幹部自己紹介

4 委員自己紹介

5 会長挨拶

6 警察署長挨拶

7 業務推進概況説明

(1) 犯罪発生状況等

(2) 特別法犯関係検挙状況

(3) 犯罪発生抑止に向けた各種啓発活動

(4) 交通事故発生状況等

(5) 署員の活動状況

8 懲戒処分の説明

第5 諮問事項

諮問事項「警察による効果的な情報発信のあり方」について次のとおり提言した。

【委員】 交番で作っている広報紙は気を遣って作って頂いているのはわかるが、色々なお知らせと一緒に回覧板で回ってくるので、できればカラーで印刷してもらえれば目に付きやすく、必要な情報として認知してもらえるのではないだろうか。

【委員】 新篠津村には防災無線があるので、防犯上必要な情報などを防災無線で流す方法も良いと思う。

何よりも警察官の姿を見せてもらえることで安心感が増すので、これま

で通りパトロール活動をして姿を見せてもらいたい。

【委員】 広報紙は、回覧板で回ってくるので自宅には残せないため、全市民が目にして自宅に保管できる、市作成の広報誌に枠を確保して情報発信してはいかがか、また、LINEを使っての広報なども良い方法と思う。

【委員】 LINEは江別市も広報に使っており、新聞をとっていない若い世代にも広報効果があると思われる。

また、ほくとくん防犯メールもあるので、メールの周知も有効ではないかと思う。

その他には、地域の実情に精通した民生委員を通じた防犯情報の発信も有効ではないかと思う。

【警察回答】 提言を受けた事項について検討し、有効な情報発信に役立てられるようにしてゆく。

第6 要望等

(1) 要望

ア 例大祭の警備について

【委員】 江別神社例大祭については、今年はコロナ明けという事で多くの来場者が予想されており、過去には祭典本部に警察官の待機所が設けられており、落とし物などの対応をしてもらっていたところであり、最近では来場者の減少で警察官の待機場所も設けていなかったが、来場者にスムーズな対応をするためにも、警察官が祭典本部に待機することは可能か。

【警察回答】 人員配置の問題となるので、事務レベルでの事前打ち合わせを実施して、待機の必要性等を検討する必要がある旨回答した。

イ 特殊詐欺等防止について

【委員】 貴金属の買い取りとか、高齢者でも困ったときに電話する先が分かる対策をとって欲しい。

【委員】 昨年協議会で、実際に発生した特殊詐欺事件の音声を聞かせてもらい、リアルな声を聞いたのが大変参考となったので、今後特殊詐欺被害の講演をする際はリアルな講演をしてもらいたい。

【委員】 インターネット使用中に、画面に警告文が出る詐欺もあると聞いているが、このような場合も連絡先が分からない場合も考えられる。

【委員】 電話機の横に連絡先を貼れるようなシールなどを配布する方法も良いと思う。

【警察回答】 意見を参考にして業務に取り入れ業務推進を図りたい旨の回答をした。

(2) 質疑応答

【委員】 春先に牧場町で「外に肥料を置いていて盗まれた。」「植木鉢がなくなった。」などという話を聞き、警察への通報を助言したが、当事者が「警察に届けるまでは」と言って届出を躊躇する場面が身近であり、私

自身も当事者が、届出まではしなくてもとっているため警察に言うこともできずアドバイスするだけで終わりましたが、このような場合でも警察に連絡した方が良いのか。

【回答】 届出に至らなくとも、情報提供という形で教えていただければ発生場所付近の警戒強化など対策も取れるので、連絡していただきたいと回答した。

第7 次回開催予定

令和5年9月下旬から同年10月上旬に開催予定。